

秘

診療

記録

R18

ADULT
ONLY



秘

診

療

記

録

ロドスは今

危機に瀕している…

ああ…
実にまずいな…

…金がない

…っ

しかし物資の売却、人材の削減…
我々はどれも貴重な物を抱えて
いる、資源を減らす手は
得策とは言い難い…
わずかな延命にはなるだろうが
ロドスの掲げる理想のためにも
それらは避けるべきだろう…

ふう、この会議もいい加減
何度目か…

…

既になりふり構っていられる
段階ではない…

…何か思い付いたか？

私は…ごめんなさい

なに…

そうか…

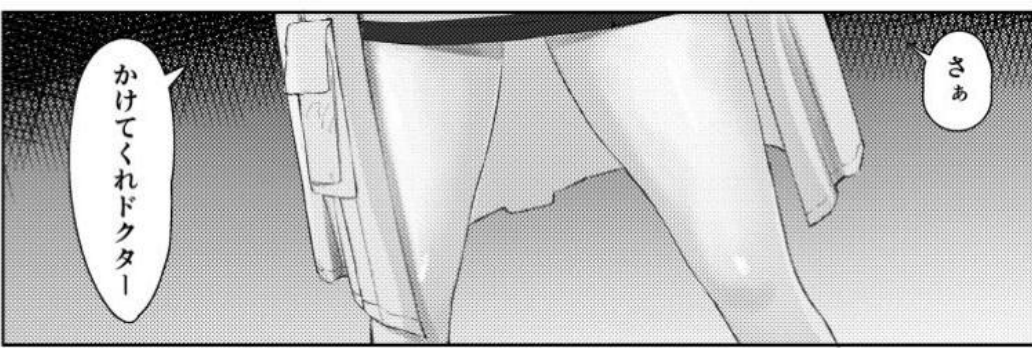
ドクター、君はどうだ

…実は一つだけ…ある…

ほう

キラッ

私とケルシーでなら
だけどね…
アミーヤは少し席を
外してくれないか



さあいつものように
回診といこう...

おい...ツ!!

えっ...

...真つ先にそこを
触るやつがあるか

...だって良いって
言ったし...

軽率に許すべきではなかった...
手早く済ませる...脱げ

とんでもない!
こういうのは
早く済ませれば良いもの
ではないよ

もったいな...じゃなくって
ムードが大切なんだ

...どの回が言っている...

こういった代物の主な用途は...

利用する顧客の興奮を高め
自慰によって至りやすくする
ための、言わば導線

視覚的な刺激だけで十分と
判断するが、私たちの間に
ムードが必要であると言えるか

必要だ

いつもの回診のように
事務的なもので満足するものが
どれだけいるだろう?

大切なのはサービス精神だ。
おお...これがケルシーの...

このレンズの向こうには
私たちの痴態を望むものが
たくさんいるんだ

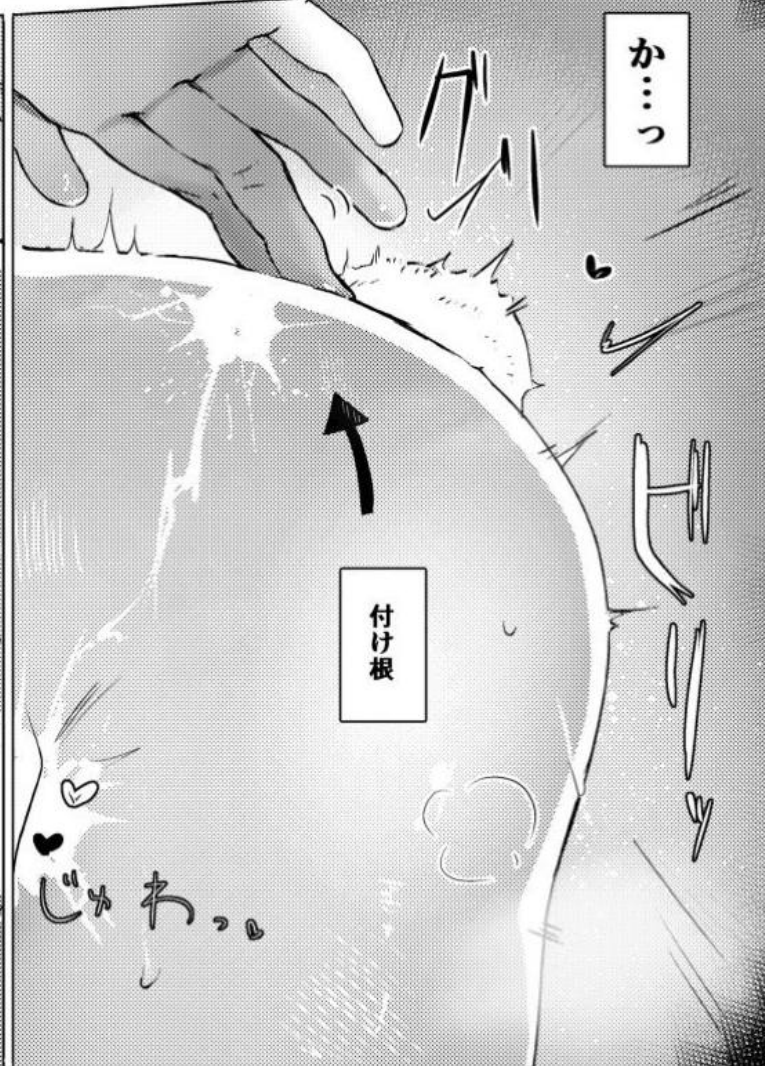
その興奮は
私たちに重ね合わせて
引き出されるもの

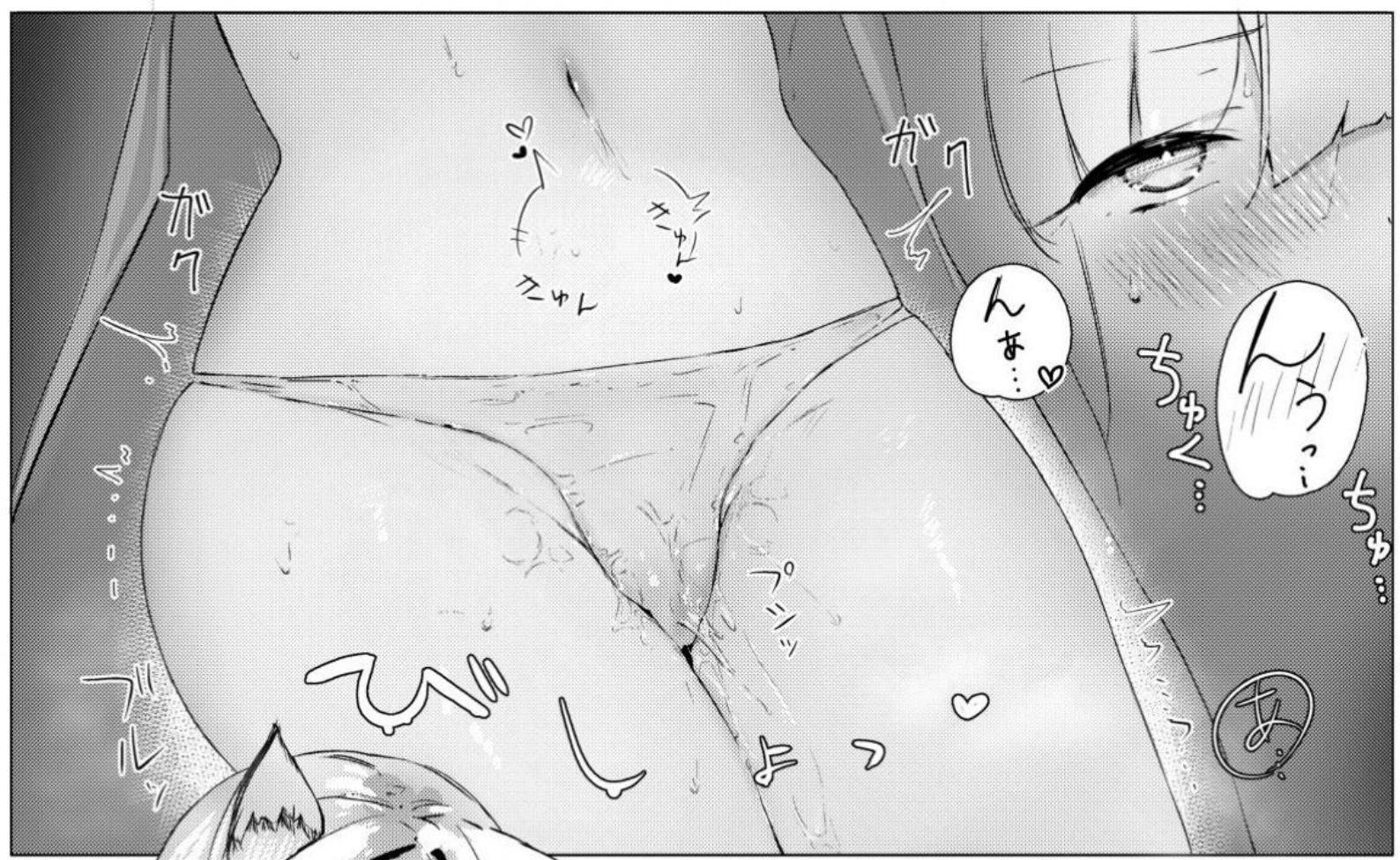
さあ、この忌々しい手袋も
今日は無し無し

...今日は随分と
口が回るなドクター...



妙だ...腹部がいやに熱い...
擦られているからか...?





んま...♡

ちやく...

んま...

ちやく...

あ

ポシ...

よ

♡

か

か
ちやく

か

わ

か
ちやく

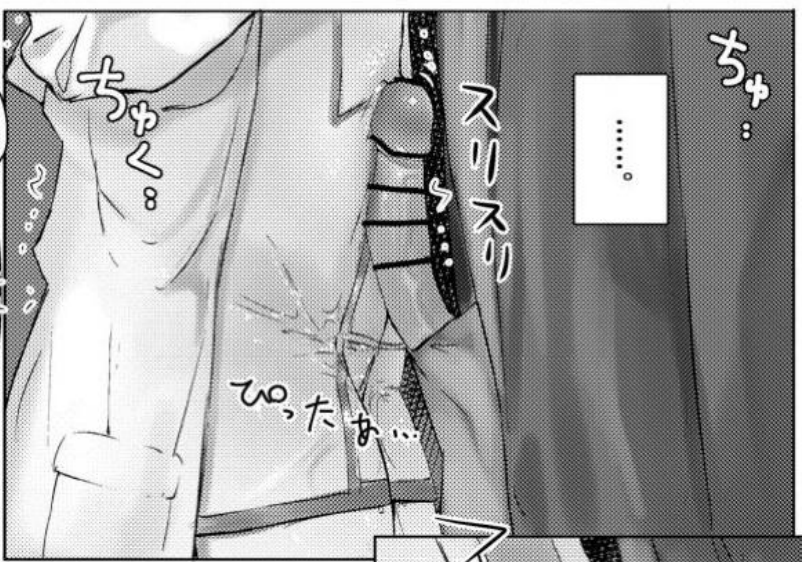


...大人しくしていれば...
君はとんでもないことを
した...とだけ言うておこら
う

ちやく...
ケルシー!
なんでいきなり!

...だが

...君の番はここまでだ



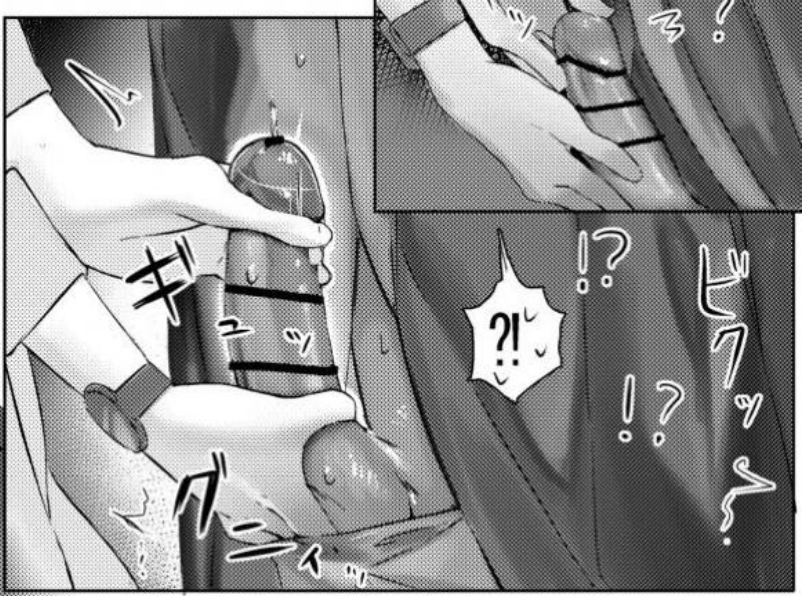
ちやく...

...

スリスリ

ちやく...

ひったか...



??

!?

?!

!?

!!

!!

!!



うあ…素肌が…
いつもより気持ち良くて…

どういう扱き方だったな？
玉を握るとすぐにカウパー線液
が溢れてきて…吐精を遂行しようと
傘が膨らみ始める。

…全く
大きく張りすぎだ
今日は少し優しくめに
扱いた方がいいな…

なんだもう果てて
しまそうか？

まあ無理もない

君の理性が綻ぶ度。
この愚直を慰めてきたのは
誰だったかな…？ドクター

そういうことだ

我慢は無意味だと理解しているだろう
素の感触による戸惑い…息遣い…
心拍…手に伝わってくる脈動から
既に限界に近いこともわかる…
…私の手の内で存分に…果てろ



あ…くっ…そう…でる…っ

ケルシー…射精るッ

ああっ！

はあ

まあこの通り私から
主導権を奪えるとは
間違っても思わないことだ

…しかしいつもより多い…
こういった趣向が好みなのか？

…はあ、はあ

後ほど君の
プロフィールに
追記しておこう

ホカ

ホカ

…はっ…あ



ケルシーまた...
...出る...

んう...はあ...
んっ...全く
好き放題に
出したものだ...

...君の体液にまみれても
一向に収まる心配がない...
これはどういことだ...?

...理性を残しているにしても
これ程までに持続するもの
ではないだろう...

スチ
ビク
ニク
ニク

いワア



やはり理性とは...

はあはあ...
そりやこのまま
では終われない
からね...

ケルシーは?
いつもどうして
いるんだ...?

いつも...?

待て!

ちょ...

うわ
ぐちゃぐちゃ

まずい...
今そこは...



ぬるぬるして
指が滑る...

そ、そこはっ...ダ...あ!

自慰だよ
フェリオンには
明確な発情期が
存在すると聞く

そんなことは...今...

君でもする
んだらう?

...っ
そこだ...っ
そこだから...っ

摘まむ...な...あ

ずっと熱かった
ところをそんな
意地悪くコネたら...!

はあ...はあ...

ド
ク
ク
ク

イツ…く!!

もうイッた…?
…ここ好きなの…?

えっ…

いつもやけに接触を拒むと
思っていたんだ…

もしかして
敏感なのか…?

離れろ…ケダモノめ
今日はここまでだ
理性を持って余した君は
危険と判断した…

なら子宮に触れるだけ…!!

そんな屁理屈が
通用すると…っ
やはりまだ理性が残って
いるはずだ
…考え直せドクター
このような関係を
持つてしまつては…っ

はあ?!
冗談だろう?
これを見て理性が
持つと思うか?
君の慰めが必要だ

ここの件は保留とし
また後日時宜を計り
実施すると…

嫌だ!触れていいのは
今回だけって言った!

待てそれは触れるという範囲を
超えている…!!

うわっ!!

私たち…はっ

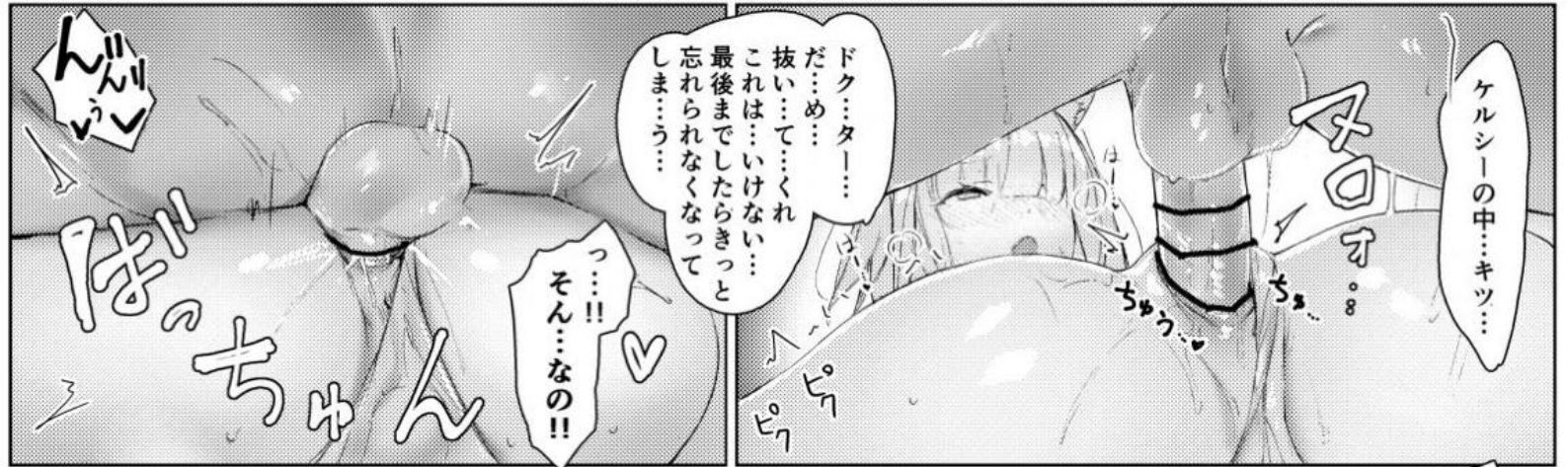


っ…これがドクターの…
ドクターの…お…おち…

き、気持ちいい…っ

お、奥う…っ

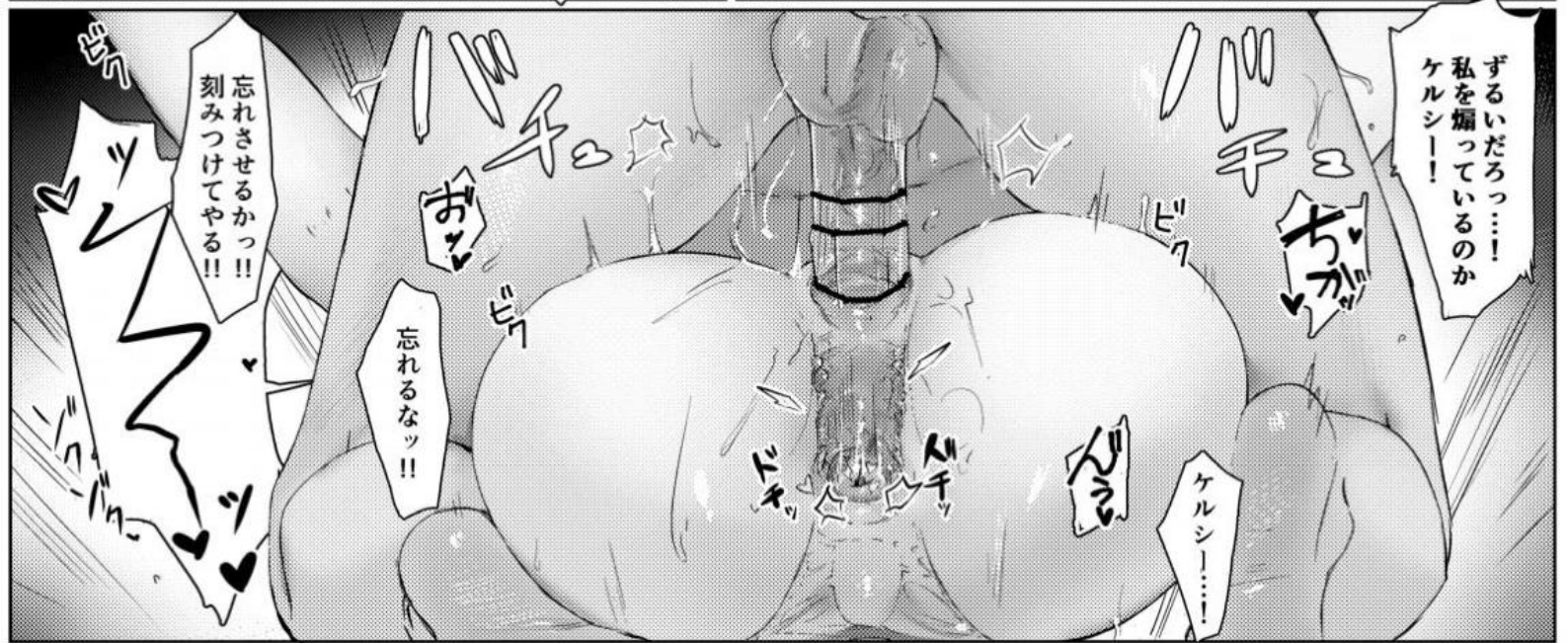
挿入った…



ドク…ター…
だ…め…
抜い…て…くれ
これは…いけない…
最後までしたらきつと
忘れられなくなつて
しま…う…

っ…!!
そん…なの!!

ケルシーの中…キツ…



忘れさせるかっ!!
刻みつけてやる!!

忘れるなッ!!

ずるいだろうっ…!!
私を煽っているのか
ケルシー!!

ケルシー…!!



くっ...

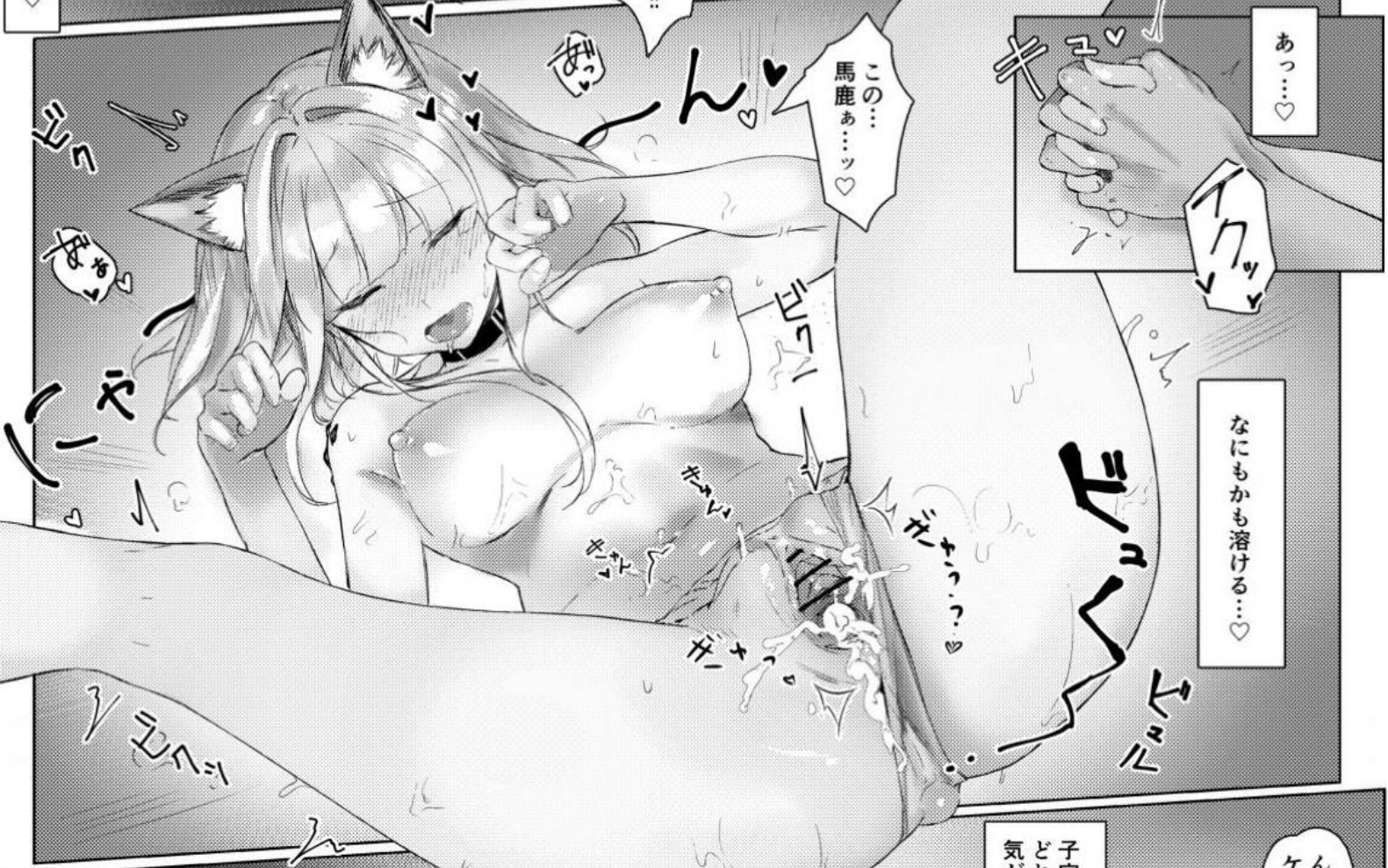
ケルシー
手握って...!!

射精すよ...

射精る...!!

溶ける...♡

またイク...♡



あっ...♡

この...
馬鹿あ...♡

なにもかも溶ける...♡

子宮が...あつい...
どれだけ出せば
気が済むのか...

ん...うう...
ケルシー...ケルシー...

ぬちゅ

ちゅく



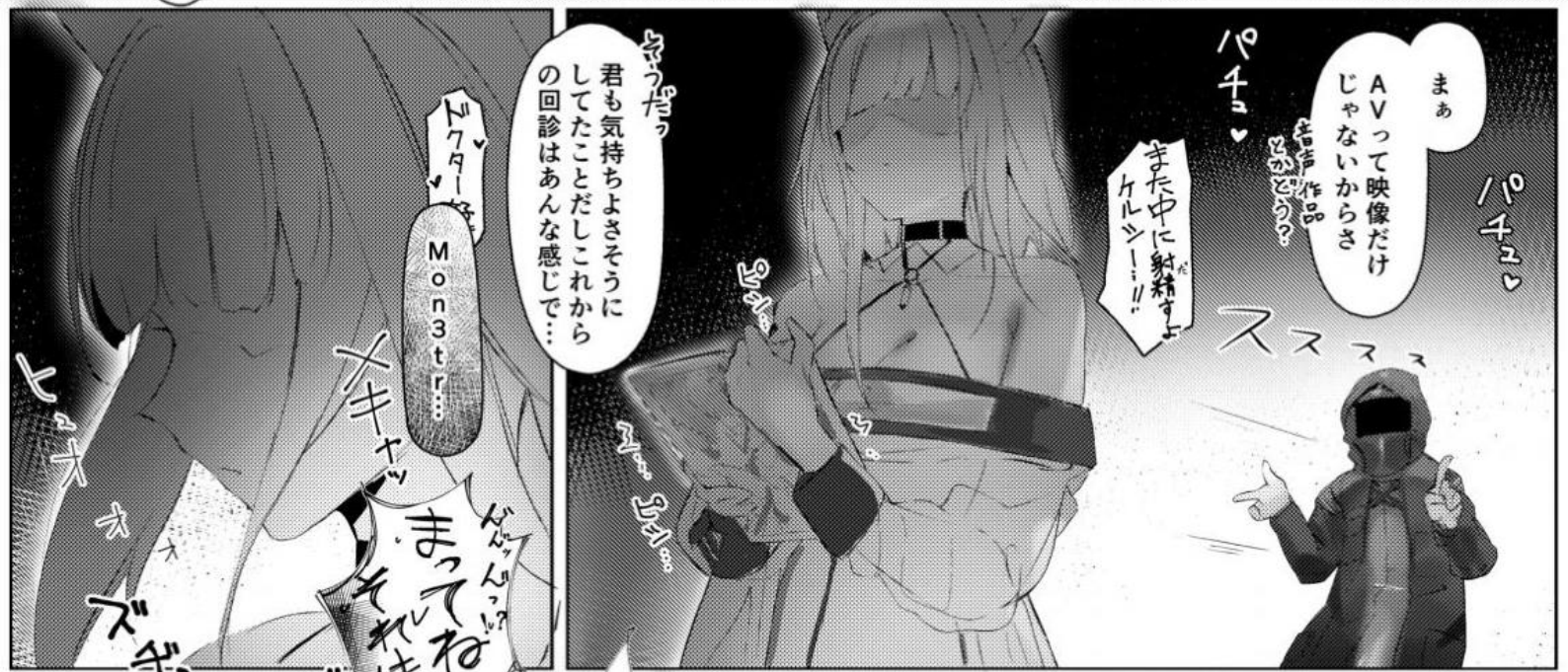
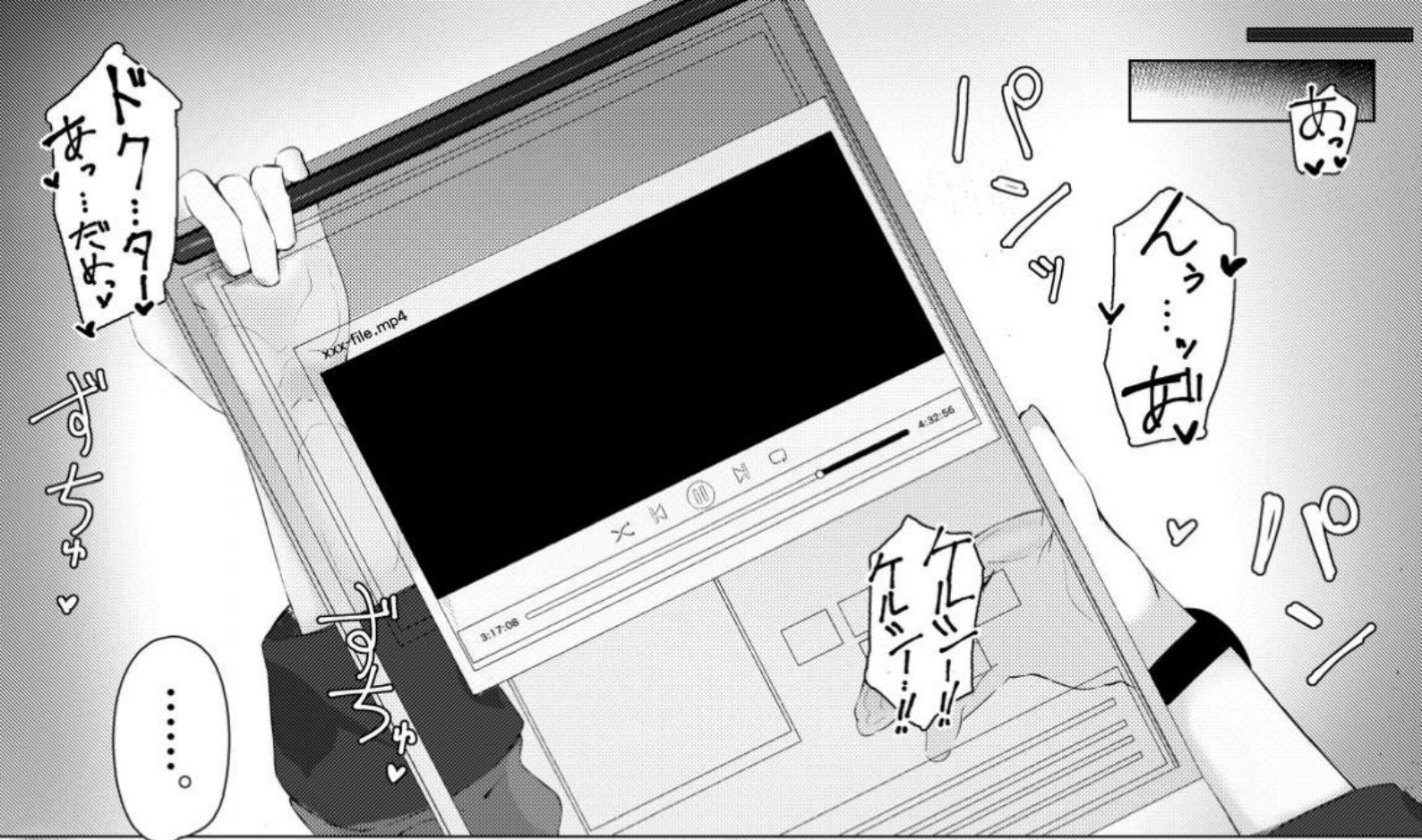
んむっ...そんなに
押し付けなくても
中に入れてる...っ

最高だったよケルシー...
...好きだ...

...そうか、知っている

...ところでドクター
...カメラはどうしたんだ?

...ん?



あとがき

どうも幼虫です。

あなたがこのあとがきを読んでいるということは未来の僕は無事この本を完成させることができたということでしょう…

そうです、僕は12月19日の僕です。これからの僕はきっと執筆作業と本業に挟まれ、多忙の日々を送るになるのが目に見えている…入稿もギリギリだろうな…これはあとがきになっていますが先書きなのです。知っているかまだ11P目の線画中なのです。

何をやってたんだ僕は…27日に入稿しないと原稿落ちっすよ…

既に間に合わなかった用のごめんなさい文は書き終わっています。

(頼む…イイ子ちゃんだからこっちを使えてくれえ…)

他サークル主さんたちに挨拶に伺います！とか言っというて手ぶらだったらこれ…ワラナイッネ

本はどうでしたか？面白かったですか？僕も早く読みたいなあ


ともかく猫の幼虫として初のコミケ参加作品でした！

普段は支援サイトなどにアークナイツメインでエロ作品を載せています。

漫画作品はこれで2作目で基本はイラストに差分もりもりって感じですね。

もしご興味があれば覗いてみていただけると嬉しいです。

お手に取っていただきありがとうございます！

by 猫の幼虫 

奥付け

著者：猫の幼虫

サークル名：猫の幼虫観察会

連絡先：nekonoyouchuu@gmail.com

秘
診
療
記
録

